

2025 年 10 月 27 日

株式会社 千葉銀行

流鉄株式会社向け「ちばぎんリーダーズローンNEXT」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、流鉄株式会社(代表取締役 小宮山 英一、本社:千葉県流山市)に対して、「ちばぎんリーダーズローンNEXT (目標連動型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんリーダーズローンNEXT (目標連動型)」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の流鉄株式会社は、「流山線」を経営する鉄道会社です。流山線は、松戸市の馬橋駅から流山市の流山駅まで全6駅(全区間5.7km)を走る鉄道路線であり、地域住民の通勤や通学などの日常生活を支える重要な交通インフラとなっています。また、「都心から一番近いローカル線」としても知られており、愛称がつけられた色とりどりの車両やレトロ感のある駅舎などは、鉄道ファンからの人気を集めています。1913年の設立より地域に密着した営業を継続していることから、周辺地域の利用者からの信頼は厚く、確かな事業基盤を確立しています。同社は、「安全安心を最優先とした地域インフラ」という理念のもと、良質な旅客サービスの提供を通じて、人々の豊かな生活の実現と持続可能な地域社会づくりに貢献しています。

今回、自社の事業活動における二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸 出 先	流鉄株式会社	資 金 使 途	運転資金
契約締結月	2025 年 9 月	融 資 金 額	200 百万円
融 資 形 態	証書貸付	第 三 者 評 価 機 関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件の年度別目標について】

設定内容	目標内容
二酸化炭素排出量の削減率	2033 年度までに 2024 年度※比 24.3% (年度別目標は下表の通り)

2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	2032 年度	2033 年度
▲2.7%	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%	▲13.5%	▲16.2%	▲18.9%	▲21.6%	▲24.3%

※ 2024 年度(2024 年 4 月～2025 年 3 月)の二酸化炭素排出量実績 1,094.83 (t-CO2)

以 上